

はもりあ

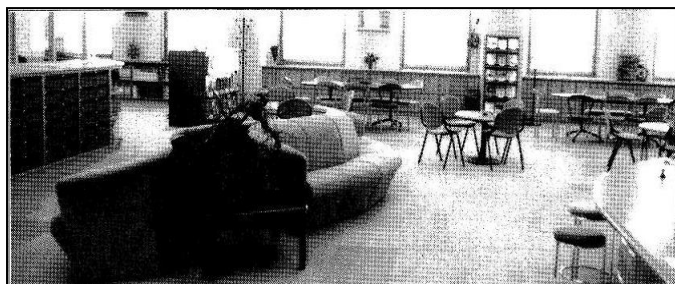
「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2016年 4月発行

早いもので もう4月、このひとこと欄に「新しい一年が始まります。」と書いてから、あっという間の1年でした。はもりあ四日市が誕生して、今年の8月で20年になります。この20年で、世の中の男女共同参画は、どれ程進んだのでしょうか？平成28年度のはもりあ四日市は、この20年を振り返り、男女共同参画について、どこがどう進み、どこがどう進まなかったのか。今の課題と、これから何をしていくのかを考える1年にしたいと思います。はもりあ四日市20周年事業も企画していきます。随時、この情報紙「はもりあ」でもお知らせしていきますので、みなさんチェックしていただいて、どんどん参加してくださいね。

四日市市男女共同参画センター はもりあ四日市★20歳の年★

センターの様子（当時）



男女共同参画センター「はもりあ四日市」は、平成8年8月1日に「女性センター」として、オープンしました。県下の市町で初めてできた男女共同参画の活動拠点として、また市民の声からできたセンターとして、今も昔も変わらず、みなさんとともに、男女共同参画社会の実現に取り組んでいきます。

男女共同参画に関する作品

★募集します★

20周年を記念して、男女共同参画に関する作品の展示を予定しています。

日々の生活の中で、見つけたり感じたりしている男女共同参画を、写真や絵手紙、川柳で表現してください。

詳細は、改めてお知らせします。

たくさんのご応募をお願いします。

平成28年度

「はもりあ四日市」事業予定

今年度も、様々な事業を企画していきます。

詳細はその都度、広報よっかいち・情報紙「はもりあ」・四日市市のHP・はもりあHP等でお知らせします。

- | | | |
|-----|--------------------------|-----|
| 6月 | 三重県内男女共同参画連携映画祭2016 | 上映会 |
| 7月 | 男性料理教室
夏休みこどもさんかくカレッジ | |
| 8月 | 「はもりあ四日市」20周年記念事業 | |
| 9月 | 自己尊重講座 | |
| 11月 | DV防止啓発事業 | |
| 2月 | はもりあフェスタ | |

ほかにも、「さんかくカレッジ」や「父と子のさんかくカレッジ」など、盛りだくさんの企画をしていきます。
皆さんの参加を、お待ちしております。



相談室
から

お気軽に
お電話
ください。



はもりあ四日市相談室のご案内

女性のための電話相談

女性の相談員が、ご相談に応じています。
まず電話でご相談ください。

火曜日～土曜日 9:00～16:00

水曜日 18:30～20:30

(毎週 日曜日・月曜日、祝日、年末年始はお休みです)

《相談電話》 059-354-8335

こんな相談を…

- 自分自身の生き方
- 夫婦のこと
- 男女のこと
- 離婚のこと
- 家族のこと
- 夫婦間・恋人間の暴力
- 職場の人間関係 など

電話で相談員と問題を整理の上、
必要に応じておつなぎします。

面接相談【予約制】

お一人 60 分程度

面接相談の後、
必要に応じて、
法律相談や
臨床心理士相談
も受けられます。

- ★ 市内にお住まい、または通勤、通学する女性を対象です。
- ★ お一人 30 分程度
- ★ 相談は無料です。
- ★ 秘密は厳守します。

平成27年度

四日市市「男女がいきいきと働き続けられる企業」表彰式

が行われました!



男女がいきいきと働き続けられる環境づくりは、性別にかかわらず個人の能力を十分に発揮することができるのと同時に、私生活を充実させることができ、仕事の生産性も上昇するという傾向が実証されているので、働く人・企業にとって、プラスになる取り組みと言えます。

四日市市では、企業のこのような取り組みを応援・支援し、男女がいきいきと働き続けられる環境づくりを推進している企業の功績を顕彰するとともに、こうした取り組みについて広く市民の皆さんに知っていただくために、表彰を行っています。

今年度は、「株式会社プラトンホテル」が奨励賞を受賞され、表彰式が平成28年3月25日(金)に行われました。

株式会社 プラトンホテル の取り組み

★従業員からの意見を基にした働きやすさの改善

社内委員会を設置し、委員会が主体となって「女性の働きやすい職場づくり」をテーマに、アンケートを実施。毎月の委員会にて、アンケートの結果を基に職場環境の改善に取り組んでいる。

★有給休暇取得率向上のための取り組み

2015年度の経営戦略の一環として、営業部組織改編計画を策定。部署間でのワークシェアによる業務の応援体制を構築する等、休暇が取得しやすい環境づくりに取り組んでいる。

★性別によらない能力本位の業務体制の確立を目的とした研修の実施

管理職や管理職候補者を対象としたマネジメント研修等を積極的に行っている。

～ひとりで抱え込まず、まずはご相談ください。～



男性の相談員による

男性のための電話相談

《男性相談専用電話》

059-354-1070

- ★ 男性からの悩みの相談を、男性の相談員がお聴きします。(ひとり30分程度)
- ★ 市内にお住まい、または通勤、通学している男性なら、どなたでも利用できます。
- ★ 匿名でOKです。プライバシーは厳守します。
- ★ 相談は無料です。

男だからといって、
がんばりすぎていませんか。
生き方、家庭の問題、
仕事や健康の悩みなど、
電話で相談してみませんか。
お気軽にお電話ください。



《相談日》

4月23日(土)
5月28日(土)
6月28日(火)
7月26日(火)
8月27日(土)
9月24日(土)
10月22日(土)
11月26日(土)
12月24日(土)
1月28日(土)
2月25日(土)
3月25日(土)

《時間》

13:00～15:00



男性のための電話相談は、三重県男女共同参画センター「フレんてみえ」も行っています。

第1木曜日 17:00～19:00 直通ダイヤル059-233-1134

今月のキーワード

女性活躍推進法による 事業主行動計画

女性の職業生活における活躍の推進は、これまでは各事業主における自主的な取組に委ねられていましたが、平成27年9月に公布された「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」により、女性の職業生活における活躍を迅速かつ重点的に推進するために、事業主に計画の策定が義務付けられました。この計画を「一般事業主行動計画」、地方公共団体においては「特定事業主行動計画」と言います。

事業主はこの計画を策定するにあたり、まずは自社の女性の活躍状況の把握と課題の分析（女性採用比率、勤続年数男女差、労働時間の状況、女性管理職比率など）を行います。それを踏まえて、計画期間、数値目標、取組内容、取組の実施時期を盛り込んだ計画を策定します。策定後は、その計画と自社の女性の活躍状況を公表することになります。

女性の活躍情報を公表することで、就職活動中の学生などの求職者は、女性が活躍している企業や、育児休業を取得しやすい企業などの情報を知ることができ、企業選択に利用できます。また、女性が活躍しやすい企業にとっては、優秀な人材の確保や競争力の強化につながります。

計画の策定と女性の活躍情報を公表することにより、企業において、採用機会の均等化や出産前後の離職の防止、長時間労働の是正につながれば、女性にとっても男性にとっても働きやすい世の中になると思います。

男女
共同

さんかくeye^{あい}

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点^{あい}を通してね。

はもりあ81号(2015年4月発行)のさんかくeyeで、消防士になる夢について書きました。

はもりあ四日市から違う課に異動してからの1年、自分と向き合う機会が何度かありました。同じ夢を目指す友人の話に刺激をうけ、過去の自分の気持ちに背中を押されたり、今一度、自分の目指すところをよく考えました。

その中で、消防士とは違う公務員の道を目指すことにしました。昨年9月に受験し、この4月から採用されることになりました。目指す道は変わりましたが、自分の心にある「多くの人を守りたい」ということは、何があっても忘れずにいたいと思います。

まだまだ自分は未熟ですが、応援してくれている家族、友人、周りの方に感謝をし、どんなに苦しいことがあっても、負けずに多くの人を守る強く優しい人になれるよう努力します。

【担当：S】



報告

第2回登録グループのつどいを開催しました



【交流会の様子】

3月12日(土)14:00~16:00、本町プラザ2階第1会議室において、はもりあ四日市登録グループの18団体27名の方に参加いただき、「第2回登録グループのつどい」を開催しました。

最初に、今年度の「はもりあフェスタ」の様子をパワーポイントで振り返りました。また、平成28年度の日程も決定しました。

平成28年度の「はもりあフェスタ」は、平成29年2月3日(金)~5日(日)

つどいの後半は、NPO法人四日市男女共同参画研究所代表理事の坂倉加代子さんを講師に、男女共同参画研修として「男女共同参画と現代的課題」をテーマに、お話しいただきました。

◎男女共同参画研修「男女共同参画と現代的課題」◎

「高齢女性の貧困」(65歳以上のひとり暮らし女性の44.6%が貧困)・・・人口は減少していくのに寿命はのびている現代において、老後崩壊、高齢者の貧困が社会問題になりつつある。特に高齢女性の層においては、専業主婦であったり、働いていても非正規労働者という理由から受給する年金が少ないということで、経済的格差が深刻化。→背景に役割分業(「男は仕事、女は家庭」男性に養ってもらおうから働かない)が考えられる。

「政治と現場の実態のかい離」・・・県のアンケートによると「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しない人は60%を超えており、8月には女性活躍推進法が成立するなど社会の流れはあるものの、働く女性の半数以上が働きにくいと感じており、現場の実態と政治との間に隔たりがある。

「課題の解決にむけて」・・・女性や高齢者の貧困問題だけでなく、近年、若い男性にも非正規労働者が増加していることがクローズアップされ、ようやくワーキングプアという課題に目を向けられるようになった。貧困・介護・子育ては一様ではなく、問題をくくらないで一人一人に耳を傾けることが必要。家族形態の変化もあり、これからの社会には男女共同参画社会しかないのではないか。

お話しの後、各グループで「現代的課題」についての意見交換をしました。

続く交流会で、グループの情報交換や、男女共同参画のこれからについて話し合う時間を持ちました。参加されたグループの方々から、「有意義な時間だった」「いろいろな方の意見をきくことができてよかった」などの声をいただきました。

平成28年度は、「はもりあ四日市」20周年の年です。今年度もさらなる男女共同参画の推進を目指し、市民の皆さんと協働事業をすすめていきたいと思えます。

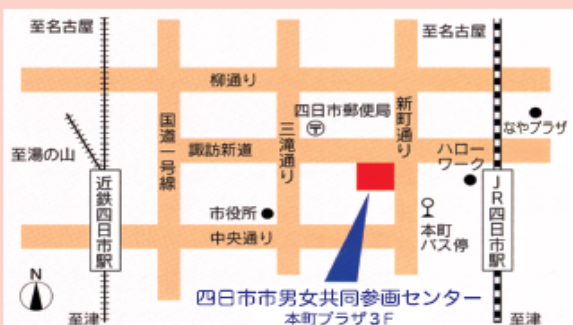
「登録グループのつどい」も、協働事業のひとつとして開催しています。次回は、5月中旬頃に開催予定です。ぜひ、ご参加ください。

数えてみてね

◎◎あとがき◎◎

はもりあ93号では、「はもりあ四日市20周年」の言葉が何回あったでしょう。なんと??回です。

各コーナーごとの担当者の熱い思いが出ていたと思います。はもりあ四日市にとって、新たなスタートとなる年になるよう、ガンバります。



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町9-8 本町プラザ3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00~PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml